

長年にわたってご指導いただいている修道会と姉妹教区のチェジュ教区の紹介

マリスト会

マリスト会マースデン神父が戦後まもなく日本とオーストラリアの架け橋になるべく1949年に来日。奈良での宣教活動が始まり、幼稚園、老人ホームと小教区の司牧の傍ら奉仕活動を展開。そして1955年に大和郡山の地にもその種がまかれた。主任司祭がヒル神父。2012年日本から撤退。現在、一場神父が京都教区におられる。

チェジュ教区

2005年に韓国チェジュ教区と京都教区は姉妹教区の縁組を結び、司祭、神学生、信徒間の交流を深め、今年20周年を迎えた。毎年6月を交流月間に定めている。済州島の面積は淡路島の約3倍の大きさ、人口は約66万人。奈良ブロックには、かつてホン・ユンハク神父がおられた。現在、京都教区には2人の神父がおられる。

フィリピン宣教会

1965年、フィリピンはキリスト教国になって400年を経て、それを祝い、恵みへの愛と感謝のしるしとして、同年1月フィリピン人の宣教師だけからなる「フィリピン宣教会」がキリスト教発祥の地であるセブ市に設立された。創立60年を経過した現在、広くアジア、オセアニアに司祭を派遣している。現在、京都教区には、G. ランディ神父、M. ブルース神父、ホセ・アントニオ神父がおられる。また、広島教区には2人、那覇教区に2人が司牧されている。

グアダルペ宣教会

1948年、メキシコカトリック司教団によって創設された。1956年、最初の3人の宣教師が来日、1958年、仙台教区の福島県会津若松で福音宣教を開始した。1984年に京都教区、続いて2000年には東京大司教区で福音宣教が開始された。奈良ブロックには、かつてはナバロ神父、ミゲル神父、そして最近までフェリペ神父がおられた。

善きサマリア人修道会

1857年、オーストラリアに創設。ルカ福音書にある強盗に襲われ傷ついた人を介抱したサマリア人のように生きることを目指す修道会。かつて奈良修道院を拠点に、幼稚園の宗教クラスでのお話、大学における「キリスト論」の講義、滞日外国人のお世話、特別養護老人ホームでの奉仕など行った。現在、本拠を兵庫県尼崎市に移転した。奈良ブロックには、かつてSr. 森川晴子が、そして現在Sr. 服部悦子がおられる。

カルメル宣教修道女会

1860年、カルメル会士フランシスコ・パラウによって創設され、宣教、教育、医療などに携わり、全世界で活動している。創設者をはじめ、列福されている方も複数おられる。奈良ブロックには、かつてSr. ポーリン・フェルナンデス(現在・京丹ブロック) Sr. リーナ・ファラス(現在・山城ブロック)そして現在、奈良ブロックには、Sr. ロサC. とSr. ローマ・ミンジがおられる。